お客さま各位

投資信託「重要情報シート・交付目論見書・目論見書補完書面」の掲載について

平素より格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

この度「道銀の投資信託」のページについて、下記の通り掲載内容を追加しますのでお知らせいたします。

1. 追加日

2023年3月15日(水)

2. 追加する掲載内容

- (1)「ためる・ふやす」の投資信託のページに「重要情報シート・目論見書・目論見書補完書面」の表示を 追加いたします。
- (2)ご希望のファンドをご選択いただくと、2023年3月以降の「重要情報シート・目論見書・目論見書補完書面」について、使用開始日から今後5年間、当ページよりご覧いただけます。

※使用開始日は2023年3月以前の日付のものも含まれます。

【表示方法】(次ページ以降の画面図をご参照ください。)

≪手順1≫ホームページのトップ画面(画面1)から「ためる・ふやす」の「投資信託」をご選択いた だくと「道銀の投資信託」(画面2)が表示されます。

≪手順2≫「重要情報シート・目論見書・目論見書補完書面」を選択いただくと(画面3)が表示されますので、ご希望のファンド名称をご選択ください。下記画面にてご確認いただけます。

【画面表示】



3. 重要情報シートについて

お客さまに簡潔な情報提供を行い、商品比較が容易にできるようにするための書面です。 以下の2種類をご用意しています。

- ○金融事業者編…主に当行の基本情報、取扱商品、商品ラインナップの考え方などを記載しています。
- ○個別商品編…商品等の内容、リスクと運用実績、費用、換金・解約の条件、利益相反の可能性などを 記載しています。







((i)) このページを音声で聞く

個人のお客さま

法人のお客さま

株主・投資家の皆さま

北海道銀行のご案内

採用のご案内

~~~~~~~中略~~~~~~~



画面2









交付文書確認

ファンド検索	
ファンド名	検索

交付文書を確認したいファンドについて、ファンド名をクリックしてください。

重要情報シート(金融事業者編)確認

重要情報シート (金融事業者編) Ħ, お取り扱い 販売停止・償還済 国内株式 海外株式 国内信券 海外债券 バランス 単位型 限定追加型 その他資産 不動産投資信託 すべて

3件 1件~3件を表示

投資対象〈	運用会社 🗘	ファンド名◇	取扱状況
国内债券	運用会社名	ファンド名称 ファンド名称をご選択	販売中
国内债券	運用会社名	ファンド名称	販売中
国内债券	運用会社名	ファンド名称	販売中

3件 1件~3件を表示

<商号等>株式会社北海道銀行 登録金融機関 北海道財務局長(登金)第1号

<加入協会>日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

- 1. 投資信託に係るリスクについて

- 1. 投資信託に係るリスクについて
 ◆投資信託は預金商品ではなく、預金保険の対象ではありません。また、当行でお取扱いする投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
 ◆投資信託は預金である有価証券(株式・債券・リート等)等に投資するため、元本の保証や、一定の利回りが3項されている商品ではありません。
 ◆投資信託は組入れ遺産の価格の下管(株式・債券等の価格の下管や金利の変勢、その他商品固有の要回)により基準価額が下落し投資元本を割り込むことがあります。また、組入れられた
 株式・債券等の発行体の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により投資元本を割り込むことがあります。
 ◆外投資に養産に投資するものは、このほかに高替相場の変勢により最適本値数がするため投資元本を割り込むことがあります。
 ◆投資信託の連用による利益および損失は、投資信託を選入のお客様に帰属します。
 ◆一部の投資信託にの連用による利益および損失は、投資信託を選入のお客様に帰属します。
 ◆一部の投資信託にの場所・お申込等のお取扱いを行い、投資信託の設定・運用は運用会社、信託財産の管理は信託銀行が行います。
 ◆投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、お申込みにあたっては、必ず最新の「投資信託説明書(自議見書)」か「契約締結前交付書面」等をよくご覧いただき、ご自身でご判断ください。
 ◆ 投資信託規明書(日議見書等)」「契約締結前交付書面」についてインターネット投資信託では、電子交付いたします。また、北南道銀行の本・支信の窓口でもお渡しいたします。
 2. 投資信託に係る費用について
 ◆お申込時に直接立覧相いただく費用・・・申込手数料 上限3.8~6(消費税込)
 ◆ ご換金信託の保有期間中に開接的にご負担いただく費用・・・信託財産保護 上限1.2%
 ◆投資信託の保有期間中に開接的にご負担いただく費用・・・信託財酬 上限2.1%(消費税込)
 ◆その他責用・・・上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。
 目議見書、契約締結前交付書面をご覧ください。

- 目論見書、契約締結前交付書面をご覧ください。

《にこせき》 上記に記載しているリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。 費用の料率につきましては、当書面に記載されている投資信託が敬収する夫々の費用のうち、最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、夫々の投資信託により異なり ますので、お申込の際は事前によく、目論見書や契約締結前交付書面をご覧ください。

●この画面は信頼できると判断される情報を基に株式会社NTTデータ・エービックが作成したものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、投資判断の参考として の情報提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。 ●運用実績等に関する数値はあくまで過去の実績であり、お客さまの将来における運用成果をお約束するものではありません。記載内容は作成日基準のものであり、将来予告なしに変更される